

## 第一次新田文庫暫定目録

池田光子

「新田文庫」とは、新田氏より大阪大学付属図書館へ寄贈された、新田家および中井家に伝来の遺物・書籍等の総称である。これは中井木菟麻呂の旧蔵であった。

中井木菟麻呂はかつて重建懷徳堂に懷徳堂関係の資料を寄付したことがあった。寄付に関する事情は中井木菟麻呂「懷徳堂遺物寄進の記」(『懷徳』11号 懷徳堂堂友会1933年10月)、吉田鋭雄「懷徳堂水哉館遺書遺物目録」(『懷徳』17号 懷徳堂堂友会1939年10月)、同「懷徳堂所蔵懷徳堂先賢著述書目」(『懷徳』19号 懷徳堂堂友会1941年10月)、『懷徳堂文庫図書目録』(大阪大学文学部1976年3月)に詳しいのでここでは省略するが、木菟麻呂はその所有資料の全てを寄付したわけではない。寄付されなかった資料は妹で養子ともなった中井終子に伝えられ、更に終子の養子となった新田和子へ伝えられた。これら資料の存在は従来知られていなかったが、大阪大学へ新田氏からの寄付申し込みがあり、昭和54年(1979)春、寄付が実現された。これが「第一次新田文庫」である。その後、昭和58年(1983)にも寄付が行われ、この時寄付された資料は「第二次新田文庫」と称される。新田文庫の寄付に至る経緯等に関しては木村英一「懷徳堂先賢の業績と遺品との蒐集・整理・保存に関する近況について」(『懷徳』50号 懷徳堂堂友会1980年10月)、竹腰礼子「大阪大学懷徳堂文庫のなりたちと蒐集の経緯」(『懷徳』70号 懷徳堂記念会2002年3月)に詳しい。

新田文庫は以下の二種の資料によって構成されている。一つは旧懷徳堂に関連する資料である。これを細分すると、懷徳堂先賢の自筆稿本、自筆草稿本、関係器物、となる。そしてもう一つは中井木菟麻呂・終子<sup>(E21)</sup>兄妹、に関連する資料である。これを細分すると、兄妹が入信していたロシア正教会に関するもの、日記、懷徳堂復興運動に関する資料や草稿、書簡類、器物、に分けられる。

この二種の内、研究が進められているのは前者の旧懷徳堂に関連する資料である。これまでの研究を挙げると、前掲竹越論文では、『履軒弊帚』『弊帚続編』『弊帚季編』『履軒古韻』『古詩得所編』『越俎載筆』について触れられており(E323、E330が該当資料)中井履軒の自筆本として、その重要性が指摘されている。寺門日出男「懷徳堂文庫蔵『萬年先生遺稿』をめぐって」(『中国研究集刊』調号(第32号)大阪大学中国学会2003年6月)は『観瀾先生詩稿』(E214)を扱い、資料の重要性を紹介するのみならず、後人が付けた資料名の誤りを指摘するものであり、今後の保存や整理に関して注意を促す論考である。また竹田健二『懷徳堂紀年』とその成立過程(『中国研究集刊』調号(第32号)大阪大学中国学会2003年6月)は『懷徳堂紀年』(E128)を扱い、『懷徳堂考』の著者である西村天因と中井木菟麻呂との交友関係を明らかにし、重建懷徳堂の歴史を考察する上で貴重な指摘を行っている。

今後、こうした新田文庫を用いた研究の進展が期待されるが、そのためには基礎的研究として新田文庫の目録が不可欠になることが予想される。しかし遺憾ながらこれまでのところ、新田文庫の目録は編纂されておらず、その内容は明らかとされてはいない。本稿はその欠を埋めるために編纂された「第一次新田文庫」の暫定目録である。

編纂方針に関して説明しておく以下の通りである。

まず資料番号について。第一次新田文庫は寄贈の際、受け入れ印以外、異なる独自の番号を附されている。それがEから始まる通称「E番号」である（第二次は「F番号」）。本稿が対象としたのはこの「E番号」の資料である。この番号の並びに関しては、何かしら明確な意図があるようには思われぬが、便宜上、書名を列挙するに際してその番号の順序に従い配列することとした。

「第一次新田文庫」所蔵器物類について。前掲竹越論考が述べているように、平成12年(2000)の図書館への資料移動の際、配架の乱れが修正され、現在「新田文庫」は一部例外はあるにせよ、書架・器物棚中に整理して配架されている。しかしながら、本稿ではこれら器物は収録していない。本稿では書架に配架されている第一次新田文庫についてその書名を記しているのみである。

資料名の修正と確定について。これらの問題は該当書物を詳しく調査する必要があるため、今回はそうした指摘にまでは及ばなかった。今回の目録中、懐徳堂の先賢、その中でも著名な中井竹山・履軒兄弟の自筆かと思われる書物について以下数点を挙げる。これらの資料が、懐徳堂先賢の自筆であるか否かの判断についても、真贋はさておき、管見の限りで疑わしいものについて挙げた。「暫定」と題する所以である。

#### 【履軒】

E145『属事連珠』

E147『履軒古風』（履軒の印記有り。）

E156『履軒先生編 語句出典』

E158『諧韻珊瑚』

E174『典膜接』

E181『尚書雕題附言』（履軒の印記有り。）

E185『簡諒篇』

E187『述龍篇』

E196『経界図』（2冊の内、大きい外形の方が履軒筆かと思われる。紙片も履軒であろう。）

E198『履軒先生遺稿雑集』

E301『世説新語補』（首書が多く、履軒筆であれば雕題のような性質の書であろう。）

E318『履軒先生仮名手本』

#### 【竹山<sup>(註4)</sup>】

E105『遊芳山記』

E110『束稿』

E316『竹山先生祝枝山之筆ヲ学ブ』

E339『竹山先生雜著合卷』

E340『竹山先生雜集』

#### 注

注1： 第一次北山文庫、木間瀬文庫、岡田文庫を含む。

注2： 江戸期懷徳堂において学主・教授・預かり人等をつとめた中井家の末裔。寄贈した新田和子は終子の養子である。

注3： 既に自筆として指摘されている『左九羅帖』（E313）、『弊帚統編 弊帚季編 髦官未定稿 弊帚旧稿拾遺 履軒古韻 古詩說書篇 後聖空議』（E323）、『履軒弊帚』（E330）については列挙しない。

注4： 竹山の自筆ではないが、竹山の『国字牘』に関して興味深い書が新田文庫に存在する。それは、竹山の高弟とされた瀧家の名前が書かれている『竹山先生国字牘』（E159以下①）と『竹山先生 国字牘遺稿 副本』（E337以下②）とである。①を懷徳堂文庫所蔵の竹山直筆と弟子の写したものが混在しているとされる『国字牘』（以下③）に比較すると①は③の闕を補っている章のあることが分かる。②はおそらく数人の手によって書写されたものであろう。また、③と比較された形跡がある。

以上の三書は『国字牘』の流通を考える際に参考とすべきであろう。こうした研究も今後の課題と言えよう。

---

#### 【凡例】

E番号 『資料名』（主として内題。旧字体は新字体に変える。） （受入番号）

(1) 数量・冊数（帙の有無も記す。必要に応じて装丁について記す。）

(2) 外形寸法（cm）縦×横（小数点第2位以下切り捨て。）

(3) 内訳（この項目については、一帙の中身が数種の書籍で成立している場合のみ記す。）

(4) 備考

※『資料名』と〔受入番号〕は体裁上前後する場合がある。

---

#### ●E57『歌道人物志』 [79CL00707]

(1) 1帙7冊・刊本

(2) 15.8×11.0

(4)

●E58 『平家物語講義』 一～四 [79CL00687]

- (1) 1帙4冊・刊本
- (2) 22.2×14.9
- (4)

●E59 『漢土諸家人物誌』 上中下 [79CL00710]

- (1) 1帙2冊・刊本
- (2) 15.7×11.2
- (4)

●E60 『太史公助字法』 [79CL00711]

- (1) 1帙2冊・刊本
- (2) 17.7×12.2
- (4)

●E61 『文選字彙』 [79CL00702]

- (1) 1帙2冊・刊本
- (2) 15.5×11.0
- (4) 毎日新聞の切り抜き (31.0×20.3)

●E62 『保元物語講義』 上下 [79CL00698]

- (1) 1帙2冊・刊本
- (2) 22.3×15.3
- (4)

●E63 『官職通解』 [79CL00712]

- (1) 1帙1冊・刊本
- (2) 22.6×15.1
- (4)

●E64 『平治物語講義』 [79CL00697]

- (1) 1帙2冊・刊本
- (2) 22.1×14.9
- (4)

●E65 『中興鑑言』 [79CL00713]

- (1) 1帙1冊・刊本
- (2) 25.0×18.0
- (4)

- E66 『職原抄』 [79CL00708]  
(1) 1帙1冊・刊本  
(2) 14.7×10.6  
(4)
- E67 『贈答百人一首』 [79CL00700]  
(1) 1帙1冊・刊本  
(2) 18.0×11.8  
(4)
- E68 『小野小町歌集』 上 [79CL00704]  
(1) 1帙1冊・抄本  
(2) 24.6×16.5  
(4) 付「小町業平歌問答下」
- E69 『赤染衛門家集抄』 [79CL00702]  
(1) 1帙1冊・抄本  
(2) 24.6×16.4  
(4)
- E70 『月溪句集』 [79CL00705]  
(1) 1帙1冊・刊本  
(2) 24.2×16.6  
(4) 手紙1通 (24.3×17.0)
- E71 『書学大概執筆』 [79CL00714]  
(1) 1帙1冊・刊本  
(2) 26.0×17.7  
(4)
- E72 『太田垣蓮月』 [79CL00701]  
(1) 1帙1冊・抄本  
(2) 24.6×16.5  
(4)
- E73 『紫式部』 [79CL00703]  
(1) 1帙1冊・抄本  
(2) 24.7×16.6

(4)

●E74 『雑字類編』 [79CL00717]

(1) 1帙2冊・刊本

(2) 23.9×16.1

(4)

●E75 『住吉物語通釈』 [79CL00694]

(1) 1帙1冊・刊本

(2) 24.0×14.9

(4)

●E76 『草書淵海』 [79CL00716]

(1) 1帙1冊・刊本

(2) 28.1×18.1

(4)

●E77 『増鏡詳解』 [79CL00696]

(1) 1帙4冊 (内1冊は付録)・刊本

(2) 22.5×14.9

(4)

●E78 『列女百人一首』 [79CL00700]

(1) 1帙1冊・刊本

(2) 18.0×12.1

(4)

●E79 『画筌』 [79CL00715]

(1) 1帙1冊・刊本

(2) 25.5×18.3

(4)

●E80 『広益秘事大全』 [79CL00725]

(1) 1帙5冊・刊本

(2) 24.6×17.5

(4)

●E81 『ひらめき』 [79CL00706]

(1) 1帙1冊・刊本

(2) 23.4×16.0

(4)

●E82 『訂正増補枕草子春曙抄』 上中下 [79CL00697]

(1) 1帙3冊・刊本

(2) 23.0×15.3

(4)

●E83 『曹大家女誡』 [79CL00726]

(1) 1帙1冊・抄本

(2) 24.6×17.5

(4)

●E84 『女諸礼綾錦』 上下 『女諸通用文章』 [79CL00724]

(1) 1帙3冊・刊本

(2) 22.3×15.7

(4)

●E85 『包結記』 [79CL00722]

(1) 1帙2冊・刊本

(2) 26.2×18.5

(4)

●E86 『葬祭式』 [79CL00720]

(1) 1帙1冊・刊本

(2) 25.5×17.4

(4)

●E87 『画本千字文』 [79CL00718]

(1) 1帙1冊・刊本

(2) 22.8×15.9

(4)

●E88 『大和本草諸品図』 [79CL00719]

(1) 1帙1冊・刊本

(2) 22.7×15.9

(4)

●E89 『柿本人麿歌集』 [79CL00699]

(1) 1帙1冊・刊本

(2) 22.5×14.8

(4)

●E90 『千代茂登草』 [79CL00727]

(1) 1帙1冊・刊本

(2) 26.6×18.2

(4)

●E91 『詩律兆』 [79CL00544]

(1) 1帙1冊・刊本

(2) 28.0×18.9

(4)

●E92 『逸史自序進牋』 [79CL00560]

(1) 1帙1冊・抄本

(2) 27.1×19.4

(4)

●E93 『字音仮字用格』 [79CL00721]

(1) 1帙1冊・刊本

(2) 25.7×18.0

(4)

●E94 『逸史自序進牋』 [79CL00560]

(1) 1帙1冊・抄本

(2) 28.5×18.3

(4)

●E95(1) 『逸史』 [79CL00560]

(1) 1帙6冊(首、子～辰)・刊本

(2) 25.8×18.5

(4)

●E95(2) 『逸史』 [79CL00560]

(1) 1帙7冊(巳～亥)・刊本

(2) 25.8×18.5

(4)

●E96 『草茅危言』 [79CL00562]

- (1) 1帙5冊(宮、商、角、徵、羽)・刊本
- (2) 24.2×16.3
- (4) 紙片2枚 (19.4×13.4、21.0×10.3)

●E97 『草茅危言』 [79CL00561]

- (1) 1帙5冊・抄本
- (2) 27.5×18.2
- (4)

●E98/天生関係67/380 『国楽式』 [79CL00541]

- (1) 1帙1冊・抄本
- (2) 22.6×15.3
- (4)

●E99 『河図洛書弁』 [79CL00545]

- (1) 1帙1冊・抄本
- (2) 29.7×18.9
- (4) 版心に「逸史」と入った用紙を使用

●E100 『閑距余筆』 [79CL00546]

- (1) 1帙1冊・抄本
- (2) 26.8×18.6
- (4)

●E101 『志可らみ』 [79CL00543]

- (1) 1帙1冊・抄本
- (2) 25.2×17.5
- (4)

●E102 『鬻築教授譜』 [79CL00541]

- (1) 1帙
- (2) (3) 参照
- (3) 紙片5枚 (「平調 五常楽急」(32.9×46.0)「慶徳」(24.5×34.4)「平調 五常楽譜・越天楽」(24.5×34.4)「楽器図」(18.2×20.1)「東儀俊慰の住所」(15.5×7.5))
- (4) 包紙 (24.5×33.6)

●E103/天生関係64/377 『楽譜』 [79CL00541]

- (1) 1帙

(2) (4) 参照

(4) 紙片2枚 (29.1×19.6、19.8×13.6)

●E104 『中庸断』 [79CL00549]

(1) 1帙1冊・抄本

(2) 23.1×22.0

(4)

●E105 『遊芳山記』 [79CL00551]

(1) 1帙1冊・抄本

(2) 24.0×16.5

(4)

●E106 『西上記』 [79CL00553]

(1) 1帙1冊・刊本

(2) 19.0×12.2.0

(4)

●E107 『和歌新題百首詩』 [79CL00554]

(1) 1帙1冊・抄本

(2) 23.8×16.0

(4)

●E108 『東征稿』 [79CL00552]

(1) 1帙1冊・抄本

(2) 27.0×17.5

(4)

●E110 『束稽』 [79CL00558]

(1) 1帙1冊・抄本

(2) 22.5×15.5

(4)

●E111 『社倉私議』 [79CL00555]

(1) 無帙1冊・刊本

(2) 25.8×17.9

(4)

●E112 『大学断』 [79CL00548]

- (1) 1帙1冊・抄本
- (2) 23.1×22.0
- (4)

●E113 /天生関係26～33/353～360 [79CL00526]

『黄裳甲戌稿 癸酉稿 丙子稿 丁丑稿 戊寅稿 己卯稿 庚辰稿 辛巳稿』

- (1) 1帙10冊・抄本
- (2) (3) 参照
- (3) 甲戌稿 (1冊目23.0×15.3 2冊目24.3×16.0)  
癸酉稿 (23.8×16.1)  
丙子稿 (25.2×17.2)  
丁丑稿 (2冊25.2×17.5)  
戊寅稿 (25.2×17.2)  
己卯稿 (23.2×14.5)  
庚辰稿 (23.1×14.6)  
辛巳稿 (23.1×15.0)
- (4)

●E114/天生関係19～25/346～352

『朝きよめのうた 千語雑吟并朝きよめのうた』 [79CL00527/528]

- (1) 1帙7冊・抄本
- (2) (3) 参照
- (3) 天生関係19/346 [79CL00527] 『朝きよめの歌』 (23.8×16.0)  
天生関係20/347 [79CL00527] 『朝きよめのうた』 (23.2～25×15.0～15.9)  
天生関係21/348 [79CL00528] 『千語雑吟』 (25.2×17.0)  
天生関係22/349 [79CL00528] 『千語雑吟』 (25.2×17.0)  
天生関係23/350 [79CL00528] 『千語雑吟并朝きよめの歌』 (25.2×17.2)  
天生関係24/351 [79CL00528] 『千語雑吟并朝きよめの歌』 (25.0×17.0)  
天生関係25/352 [79CL00528] 『千語雑吟并朝きよめの歌』 (25.0×17.0)
- (4)

●E115/記録62/318 『重建懷徳堂意見』 [79CL00536]

- (1) 1帙2冊・刊本
- (2) 23.2×15.6
- (4)

- E117 『並河天民事略』 [79CL00539]  
(1) 1帙4冊 (4冊とも中身同じ)・刊本  
(2) 24.4×16.8  
(4) 紙片1枚 (25.7×9.3~9.7)
- E118 『洛訥五子遺集』 [79CL00535]  
(1) 1帙1冊・刊本  
(2) 25.0×14.9  
(4)
- E119/記録64/320 『重建水哉館意見』 [79CL00537]  
(1) 1帙3冊・刊本  
(2) 23.0×15.6  
(4)
- E121/天生関係59/373 『仰止録』 [79CL00540]  
(1) 1帙1冊・刊本  
(2) 22.2×15.2  
(4)
- E122/天生関係58/372 『仰止録』 [79CL00540]  
(1) 1帙1冊・抄本  
(2) 25.1×16.9  
(4) 『仰止録(「並河誠所」を消してタイトルを変更)』の草稿
- E123/天生関係60/374 『時雨亭集』 [79CL00530]  
(1) 1帙1冊・抄本  
(2) 23.2×15.9  
(4)
- E124/天生関係61/375 『小倉日記』 [79CL00531]  
(1) 1帙1冊・抄本  
(2) 23.0×15.8  
(4)
- E125 『水哉子』 [79CL00585]  
(1) 1帙1冊・抄本

(2) 26.2×18.9

(4)

●E126 『天民遺言』 [79CL00538]

(1) 1帙1冊・刊本

(2) 26.2×18.3

(4)

●E127/天生関係63/376 『鳳笙譜』 [79CL00541]

(1) 1帙1冊・抄本

(2) 13.2×19.2

(4) 紙片2枚(「盤涉調」(24.2×32.6)、「平調感恩多」「盤涉調 五常楽急」(24.2×32.6))

●E128/ 記録6/304 『懷徳堂紀年』 [79CL00534]

(1) 無帙1冊・抄本

(2) 27.0×19.6

(4)

●E128/記録7 『懷徳堂纂録』 [79CL00534]

(1) 1帙1冊・抄本

(2) 27.2×19.5

(4)

●E128/記録8/306 『懷徳堂記録拾遺』 [79CL00534]

(1) 1帙1冊・抄本

(2) 27.1×19.6

(4)

●E129 『竹山先生語録』 [79CL00550]

(1) 1帙1冊・抄本

(2) 28.0×19.9

(4)

●E130/中井終子関係4/388 『楓帷の独かたり』 [79CL00532]

(1) 1帙2冊・抄本

(2) 23.0×15.9

(4)

●E131/天生関係65/378 『齊策譜』 [79CL00541]

- (1) 1帙1冊・抄本
- (2) 13.0×19.5
- (4) 紙片2枚 (13.5×20.1)

●E132 /天生関係37/364 『蓬萊』 [79CL00539/79CL00542]

- (1) 1帙
- (2) (4) 参照
- (4) 539の受入番号→半紙12枚(23.7×34.1) (表に周易逢原、裏に木菟麻呂筆らしきメモ) 542→「蓬萊」と印刷された包み紙(37.9×52.5)の中に紙片2枚(1枚は「博山炉考」(木菟麻呂の書いた印刷物(38×53.1))、もう1枚は履軒の書いた蓬萊山(『左九羅帖』所収)を印刷(38.0×52.1))

●E133 『詩断』 [79CL00547]

- (1) 1帙1冊・抄本
- (2) 25.0×17~17.7
- (4)

●E134 『通語』 [79CL00579]

- (1) 1帙1冊・抄本
- (2) 24.1×16.5
- (4)

●E135 『中庸逢原』『大学雑議』 [79CL00577]

- (1) 1帙2冊・刊本
- (2) 23.4×15.7
- (4) 紙片1枚 (21.0×13.1)

●E136 『中庸逢原』 [79CL00576]

- (1) 1帙1冊・刊本
- (2) 23.4×15.7
- (4)

●E137 『周易逢原』 [79CL00575]

- (1) 1帙3冊・刊本
- (2) 23.4×15.7
- (4) 紙片1枚 (21.0×7.2)

- E138 『履軒古風』 [79CL00583]  
(1) 1帙1冊・抄本  
(2) 26.2×18.9  
(4)
- E139 『履軒髦言』 [79CL00584]  
(1) 1帙1冊・抄本  
(2) 26.3×18.8  
(4)
- E140 『水哉子』 [79CL00578]  
(1) 1帙1冊・抄本  
(2) 22.5×15.5  
(4)
- E141 『後聖空議』 [79CL00587]  
(1) 無帙1冊・抄本  
(2) 26.3×19.0  
(4)
- E142 『枕上雜題』 [79CL00586]  
(1) 1帙1冊・抄本  
(2) 26.3×19.0  
(4)
- E143 『履軒古韻』 [79CL00582]  
(1) 1帙1冊・抄本  
(2) 22.5×15.5  
(4)
- E144 『履軒古韻』 [79CL00582]  
(1) 1帙5冊・刊本  
(2) 27.3×11.8  
(4)
- E145 『屬事連珠』 [79CL00592]  
(1) 1帙1冊・抄本

(2) 25.5×18.0

(4)

●E146/天生78/385 [79CL00529]

『中井木菟麻呂懷徳堂関係資料(懷徳堂再建記録他)』

(1) 1帙

(2) (3) 参照

(3) (雑多なため冊数や紙片等については、その数量のみを記す)

抄本4冊(内1冊は『懷徳堂年譜』の草稿、内1冊は紙片1枚と仮綴じの抄本が挟まっている)

『懷徳堂再建記録』と書かれた包紙の中身(紙片11枚、刊本1冊「重建懷徳堂意見」、抄本仮綴じ2冊)

包紙に「懷徳堂出門の歌 懷徳堂再建の歌」と書かれた中身(紙片3枚)

その他紙片8枚

(4)

●E147 『履軒古風』 第二 [79CL00583]

(1) 1帙1冊・抄本

(2) 24.8×16.0

(4)

●E149/天生関係38/365 『中井木菟麻呂キリスト教関係草稿類』 [79CL00529]

(1) 1帙7冊・抄本

(2) 24.5~26.0×16.5~18.0

(4)

●E150/中井終子関係3/387 『ちるもみちはの記』 [79CL00533]

(1) 1帙1冊・抄本

(2) 23.1×15.9

(4)

●E151 『伝疑小史』 [79CL00588]

(1) 1帙1冊・抄本

(2) 27.0×18.2

(4)

●E152 『通語』 [79CL00580]

- (1) 1帙3冊(上中下)・刊本
- (2) 25.5×17.9
- (4)

●E153 『伝疑小史』 [79CL00588]

- (1) 1帙1冊・抄本
- (2) 24.0×16.6
- (4)

●E154 『稻垣子華孝状』 [79CL00559]

- (1) 1帙1冊・刊本
- (2) 26.6×18.8
- (4) 表紙には『磯の藻屑 一』と書き付け

●E155/天生関係52/366 『雑草集録』 [79CL00529]

- (1) 1帙7冊・抄本
- (2) 22.9~24.8×15.5~17.5
- (4) 紙片4枚、切り抜き4枚

●E156 『履軒先生編 語句出典』 [79CL00581]

- (1) 1帙1冊・抄本
- (2) 24.9×17.3
- (4)

●E157 『洛汭奚囊』 [79CL00591]

- (1) 1帙1冊・抄本
- (2) 19.1×13.0
- (4)

●E158 『諧韻瑚璉』 [79CL00581]

- (1) 1帙1冊・抄本
- (2) 27.5×19.7
- (4)

●E159 『竹山先生国字牘』 [79CL00564]

- (1) 1帙3冊(一、五、六)・抄本

(2) 22.7×16.0

(4) 端本。貴重図書としてロッカーに収められている『国字韻』は関になっている章がある。  
しかしこの書では関になっている章も書かれている。

●E160 『諧韻瑚璉』 [79CL00581]

(1) 1帙1冊・抄本

(2) 24.7×17.2

(4) 表紙に「写本別に1冊あり」の書き付け

●E161 『孟子逢原』 [79CL00573]

(1) 1帙7冊・抄本

(2) 23.5×16.1

(4)

●E162 『雕蟲後篇 後一宵十賦』 [79CL00623]

(1) 1帙1冊・抄本

(2) 24.0×13.15

(4)

●E163 『奠陰集』 [79CL00563]

(1) 1帙3冊（卷之四～六）・抄本

(2) 23.0×15.9

(4)

●E164 『津問』 [79CL00624]

(1) 1帙1冊・抄本

(2) 23.1×16.1

(4)

●E165 『春秋左伝雕題略』 [79CL00569]

(1) 1帙5冊・刊本

(2) 22.3×15.0

(4)

●E166 『和爾雅』 [79CL00646]

(1) 1帙5冊（卷一～八）・刊本

(2) 22.3×15.8

(4)

●E167 『新刊校正用字格』 [79CL00641]

- (1) 1帙4冊 (一～四)・刊本
- (2) 22.3×16.0
- (4)

●E168 『經史摘語』 [79CL00645]

- (1) 1帙2冊・刊本
- (2) 22.6×15.2
- (4)

●E169 『故事成語考』 [79CL00643]

- (1) 1帙1冊・刊本
- (2) 22.4×14.8
- (4)

●E170 『周易逢原』 [79CL00574]

- (1) 1帙3冊・抄本
- (2) 23.0×25.8
- (4) 大正15年版刊本の原稿

●E171 『論語逢原』 [79CL00572]

- (1) 1帙4冊・刊本
- (2) 23.0×15.8
- (4)

●E172 『經義問答』 [79CL00644]

- (1) 1帙1冊・刊本
- (2) 22.0×14.8
- (4)

●E173 『周易逢原』 [79CL00574]

- (1) 1帙3冊・刊本
- (2) 23.5×15.7
- (4)

●E174 『典謨接』 [79CL00571]

- (1) 1帙1冊・抄本

(2) 24.8×17.4

(4)

●E176 『質疑篇瑣語合刻』 [79CL00630]

(1) 1帙1冊・刊本

(2) 25.8×18.3

(4) 『質疑篇』のみ

●E176 『典謨接』 [79CL00571]

(1) 1帙1冊・抄本

(2) 22.8×16.2

(4)

●E178 『老子雕題』 [79CL00566]

(1) 1帙1冊・抄本

(2) 23.6×15.5

(4) 端本

●E179 『炎窓代睡』 [79CL00625]

(1) 1帙1冊・抄本

(2) 26.5×19.0

(4)

●E180 『古文雕題』 [79CL00565]

(1) 1帙2冊・抄本

(2) 24.7×16.7

(4)

●E181 『尚書雕題附言』 [79CL00567]

(1) 1帙1冊・抄本

(2) 27.5×20.0

(4)

●E182 『史記雕題序』 [79CL00568]

(1) 1帙1冊・抄本

(2) 24.5×17.0

(4) 早野橘隠の序のみを書写

●E183 『絶句逢原』 [79CL00570]

- (1) 1帙1冊・抄本
- (2) 22.8×16.2
- (4)

●E184 『論語』 [79CL00635]

- (1) 1帙1冊・抄本
- (2) 22.8×10.1
- (4) 菴庵の跋あり

●E185 『簡諒篇』 [79CL00598]

- (1) 1帙2冊・抄本
- (2) 大25×17.5、小23.2×14.4
- (4)

●E186 『周易卦變考』 [79CL00638]

- (1) 1帙1冊・抄本
- (2) 23.9×16.2
- (4)

●E187 『述龍篇』 [79CL00599]

- (1) 1帙1冊・抄本
- (2) 24.2×16.5
- (4)

●E188 『說易図例』 [79CL00639]

- (1) 1帙1冊・抄本
- (2) 23.5×16.0
- (4)

●E189 『昔昔春秋』 [79CL00614]

- (1) 1帙1冊・刊本
- (2) 18.0×11.9
- (4)

●E190 『葬祭私説』 [79CL00634]

- (1) 1帙1冊・抄本

(2) 23.7×14.7

(4) 紙片2枚 (18.7×24.4)

●E191 『作文真訣 作文初門』 [79CL00640]

(1) 1帙1冊・抄本

(2) 24.0×15.4

(4)

●E192 『読易私説』 [79CL00637]

(1) 1帙1冊・抄本

(2) 23.0×15.6

(4)

●E194 『姓氏断』 [79CL00595]

(1) 1帙2冊 (内1冊は仮綴じ)・抄本

(2) 22.5×15.4 (仮綴じ21.6×14.5)

(4)

●E195 『騮囊 騮碧囊』 [79CL00622]

(1) 1帙3冊・抄本

(2) 『騮囊』は24.5×16.8、1冊目の序は17.6×11、2冊目23.2×16.2

(4)

●E196 『経界図』 [79CL00593]

(1) 1帙2冊・抄本

(2) 大24.2×17.4、小22.8×16.2

(4) 紙片1枚 (「禹貢五服図」27.7×40.6)

●E197(1) 『礼記集説』 [79CL00678]

(1) 1帙6冊 (序～十二)・刊本

(2) 26.5×18.8

(4)

●E197(2) 『礼記集説』 [79CL00678]

(1) 1帙9冊 (十三～三十)・刊本

(2) 26.6×18.7

(4) 紙片1枚 (13.6×38.3)

●E198 『履軒先生遺稿雜集』 [受入番号は(3)参照]

(1) 1帙19冊・抄本

(2) (3) 参照

- (3) 1…『履軒先生故紙稿拾』 [79CL00594] 25.2×17.5  
2…『帚拾弁』 [79CL00596] 25.2×17.3  
3…『履軒先生遺稿草本』 [79CL00600] 25.3~27.1×18~19  
4…『履軒隨筆集』 [79CL00600] 24.0×17.8  
5…『履軒先生遺稿雜集』 [79CL00601] 24.3~25.6×17.2~18.4  
6…『履軒外集(月可録附年成録目錄)』 [79CL00601] 24.0×16.4  
7…『月可録』 [79CL00601] 25.2×17.5  
8…『葵』 [79CL00602] 24.5~25.3×17.0~17.5  
9…『葵』 [79CL00602] 24.0×15.5  
10…『復讐隣』 [79CL00603] 25.1×17.8  
11…『履軒論文集附明經道点』 [79CL00604] 27.9~29.8×20.0  
12…『東西周弁』 [79CL00605] 30.4×21.4  
13…『深衣図解』 [79CL00606] 28.2×20.0  
14…『越俎載筆』 [79CL00607] 27.2×19.8  
15…『履軒先生編魯年表』 [79CL00608] 25.2~28.7×18.1~19.7  
16…『刀弁』 [79CL00609] 25.4×17.7  
17…『旅の無かしかたり』 [79CL00610] 24.8×16.8  
18…『古都多飛』 [79CL00611] 27.9×20.2  
19…『履軒先生編古歌評釈』 [79CL00612] 25.4×17.5

(4)

●E199 『唐宋八大家文読本』 [79CL00683]

(1) 1帙5冊・刊本

(2) 22.8×14.3

(4) 紙片2枚(24.3×33.4)

●E200 『国語定本』 [79CL00680]

(1) 1帙6冊・刊本

(2) 25.0×17.9

(4)

●E201 『蘭洲茗話』『勢語通』『貧陰集』『竹山国字讀』 [79CL00618/19/20/2

1]

(1) 1帙7冊・刊本

(2) 22.3×15.0

(4)

●E202(1) 『懷徳』 [受入番号無し]

(1) 1帙7冊・刊本

(2) 22.2×15.0

(4) 第6号～12号 (6号は『永田理事長・松山教授追悼録』)

●E202(2) 『懷徳』 [受入番号無し]

(1) 1帙10冊・刊本

(2) E202(1)に同じ。19号から21.0×14.8

(4) 第13～21と28号

●E203 『楚辞』 [79CL00679]

(1) 1帙1冊・刊本

(2) 28.1×19.3

(4)

●E204 /掛け軸61/259 『柚園先生寿詞一束』 [79CL00628]

(1) 1帙

(2) (4) 参照

(4) 包紙1枚 (31.3×23.3)

紙片3枚 (28.3×73 (柚園の門下生藤本直筆)、29.3×42.1 (柚園の結婚式にて橋爪健が手書)、30.1×40.6 (佐藤逸筆))

●E205 『柚園小話』 [79CL00628]

(1) 1帙1冊・抄本

(2) 16.2×11.1

(4)

●E206 [受入番号無し]

『日本の菓子』『かてももの集』『槐記の茶料理』『凡兆句集』

(1) 1帙4冊・刊本

(2) 18.2×12.8

(4)

●E207 『源語梯弁』 [79CL00632]

(1) 1帙3冊・刊本

(2) 15.6×11.1

(4)

●E208 『懷徳堂諸種報告十種』 [受入番号無し]

(1) 1帙10冊・刊本

(2) (3) 参照

(3) 『懷徳堂旧記』 (22.1×15.2)

『懷徳堂旧記』 (『懷徳』 12の抜き刷り) (22.4×15.1)

『懷徳堂水哉館遺書遺物出品目録』 (21.3×15.2)

『財団法人懷徳堂記念会趣旨』 (22.4×15.0)

『懷徳堂記念会会務報告』 (22.4×15.0)

『懷徳堂要覧』 (22.3×15.2)

『菴菴先生貽範家君行状』 (『懷徳』 19の抜き刷り) (22.3×15.2)

『菴菴先生遺稿』 (20.9×14.8)

『懷徳堂水哉館遺書遺品寄進目録』 (21.1×15.4)

『懷徳堂水哉館遺書遺物目録』 (22×15.0)

紙片4枚 (22.3×16.6、22.3×16.4、13.9×4.9、21.9×35.5)

(4)

●E210 『爾雅演』 [79CL00629]

(1) 1帙3冊・抄本

(2) 23.4×16.3

(4)

●E210 『百首贅々』 [79CL00613]

(1) 1帙2冊・抄本と刊本

(2) 抄本29.5×19.5、刊本22.7×15.3

(4)

●E211 『東涯先生遺稿』 [79CL00642]

(1) 1帙1冊・抄本

(2) 30.0×20.0

(4)

●E212 『蒙養編』 [79CL00597]

(1) 1帙1冊・刊本

(2) 21.0×14.2

(4)

●E213 『千字文』 [79CL00627]

(1) 1帙6冊・抄本

(2) 第一・二(24.3×17.0)、第三(24.9×17.3)、第四・五・六(25.0×16.5)

(4)

●E214 『観瀾先生詩稿』 [79CL00636]

(1) 1帙1冊・抄本

(2) 25.2×17.4

(4)

●E215 『碩果先生遺稿』 [79CL00626]

(1) 1帙1冊・抄本

(2) 30.5×16.1

(4)

●E216 『華胥国物かた理』 [79CL00615]

(1) 1帙1冊・刊本

(2) 22.7×16.0

(4)

●E216 『天民遺言』 [79CL00538]

(1) 1帙1冊・刊本

(2) 26.0×18.3

(4)

●E217 『月明』 [受入番号無し]

(1) 1帙27冊(含合本)・刊本

(2) 21.0×15.0

(4)

●E218 『古文真宝』後集 [79CL00882]

(1) 1帙1冊・刊本

(2) 25.4×18.0

(4) 履軒雕題と袖圖増註の書き込み有り

●E219 『和漢朗詠集』 [79CL00685]

- (1) 1帙2冊・刊本
- (2) 22.7×16.2
- (4)

●E220 『大和巡』 [79CL00745]

- (1) 1帙1冊・刊本
- (2) 18.7×12.2
- (4) 紙片1枚 (地図(38.7×26.7~27.6))

●E221 『冠辞考』 上下 [79CL00689]

- (1) 1帙2冊・刊本
- (2) 18.5×12.6
- (4)

●E222 『近世教育史』 [79CL00738]

- (1) 1帙1冊・刊本
- (2) 22.2×14.8
- (4) 書き込み、付箋が多数有り。他、「欧州中世期ノ教育」と題されたメモ29枚(19.7×13.0)

●E223 『神楽催馬楽通解』 [79CL00690]

- (1) 1帙1冊・刊本
- (2) 22.2×14.7
- (4)

●E224 『大鏡註釈総目録』 [79CL00692]

- (1) 1帙3冊・刊本
- (2) 22.5×15.1
- (4)

●E224 『大鏡註釈』 [79CL00692]

- (1) 1帙3冊・刊本
- (2) 22.6×15.2
- (4) 紙片3枚 (藤原氏の系図等)

●E225 『吉野拾遺』 [79CL00691]

- (1) 1帙1冊・刊本
- (2) 22.5×14.8
- (4)

●E226 『朗詠譜』 [79CL00686]

(1) 1帙1冊・抄本

(2) 26.3×18.6

(4)

●E227 『催馬楽』 [79CL00686]

(1) 1帙1冊・抄本

(2) 26.4×18.6

(4)

●E228 『中首歌物語集』 [79CL00687]

(1) 1帙1冊・刊本

(2) 26.2×18.6

(4)

●E229(1) 『箋註十八史略校本』 [79CL00684]

(1) 1帙3冊・刊本

(2) 26.2×18.3

(4)

●E229(2) 『箋註十八史略校本』 [79CL00684]

(1) 1帙4冊・刊本

(2) 26.2×18.3

(4)

●E230 『新語辞典』 [79CL00731]

(1) 無帙1冊・刊本

(2) 15.0×8.7

(4)

●E231 『言海』 [79CL00730]

(1) 無帙1冊・刊本

(2) 15.1×11.2

(4)

●E232 『家礼図』 [79CL00671]

(1) 1帙1冊・刊本

(2) 25.9×18.6

(4)

●E233 『思風和歌集』 [79CL00688]

(1) 1帙3冊・抄本

(2) 26.7×18.9

(4) 数人の手により手書

●E234 『天合四教儀講義』 [79CL00742]

(1) 1帙1冊・刊本

(2) 21.6×14.3

(4)

●E235 『大乘佛教百話』 [79CL00743]

(1) 1帙1冊・刊本

(2) 22.0×14.8

(4)

●E236 『小学日本歴史』 [79CL00732]

(1) 1帙3冊・刊本

(2) 22.6×15.2

(4)

●E237 『支那史要附図』 [79CL00734]

(1) 1帙1冊・刊本

(2) 23.0×15.6

(4)

●E238 『赤穂四十七義士碑訳文 烈士喜剣碑訳文』 [79CL00576]

(1) 1帙2冊・刊本

(2) 21.0×14.8

(4)

●E239 『皇国二千六百年史』 [79CL00744]

(1) 無帙1冊・刊本

(2) 19.1×12.7

(4)

- E240 『細川侯爵家の祖先忠興夫人の信仰美談』 [79CL00751]  
(1) 1帙1冊・刊本  
(2) 19.8×13.5  
(4)
- E241 『大阪市民博物館報第8号贈位郷賢事績展覧会記念誌』 [79CL00753]  
(1) 1帙1冊・刊本  
(2) 18.6×13.0  
(4)
- E242 『足利学校遺蹟考』 [79CL00754]  
(1) 1帙1冊・刊本  
(2) 18.7×12.8  
(4)
- E243 『絶海国師小伝』 [79CL00755]  
(1) 1帙1冊・刊本  
(2) 22.6×13.5  
(4)
- E244 『女童子訓翁草』上下 [79CL00723]  
(1) 1帙1冊・刊本  
(2) 22.2×15.8  
(4)
- E245 『西岡孝子儀兵衛行状聞書』 [79CL00752]  
(1) 1帙1冊・刊本  
(2) 18.7×13.0  
(4)
- E246 『萱野三平』 [79CL00757]  
(1) 1帙1冊・刊本  
(2) 19.1×13.2  
(4)
- E247 『萱野三平重宝』 [79CL00758]  
(1) 1帙1冊・刊本

(2) 21.2×14.9

(4) 紙片1枚 (「赤穂義士快挙要録」 21.0×45.5)

●E248 『萱野三平とその一族の俳諧』 [79CL00759]

(1) 1帙2冊・刊本

(2) 21.0×14.9

(4)

●E248 『中庸章句』 [79CL00675]

(1) 1帙1冊・刊本

(2) 26.5×18.8

(4) 紙片1枚 (25.7×35.7)

●E249 『萱野家と室谷家』 [79CL00760]

(1) 1帙1冊・刊本

(2) 22.9×15.1

(4)

●E250/天生関係4/331 『秋霧記』 [79CL00516]

(1) 1帙6冊・抄本

(2) 24.9×17.4

(3) 1冊目 明治34年7月

2冊目 明治35年1月

3冊目 明治35年7月

4冊目 明治36年1月

5冊目 明治36年7月 (但し、7月25日～11月25日は別録)

6冊目 明治37年1月

(4) 包紙1枚 (24.8×75.0)

●E250/天生関係5/332 『秋霧記』 [79CL00516]

(1) 1帙9冊・抄本

(2) (3) 参照

(3) 7冊目 明治37年4月 (24.9×17.8)

8冊目 明治37年8月 (24.9×17.8)

9冊目 明治38年1月 (24.9×17.8)

10冊目 明治38年7月 (25.3×18.0)

11冊目 明治39年1月 (23.8×16.3)

- 12冊目 明治39年7月 (25.0×17.5)  
13冊目 明治40年1月 (24.8×17.5)  
14冊目 明治40年7月 (25.3×17.4)  
15冊目 明治41年1月 (24.9×17.4)  
(4) 包紙1枚 (24.7×74.9)

●E250/天生關係6/333 『秋霧記』 [79CL00516]

- (1) 1帙12冊・抄本  
(2) (3) 参照  
(3) 16冊目 明治41年1月 (24.7×17.5)  
17冊目 明治42年1月 (24.7×17.5)  
18冊目 明治42年7月 (24.7×17.5)  
19冊目 明治43年1月 (24.7~24.9×17.5)  
20冊目 明治43年7月 (24.9×17.5)  
21冊目 明治44年1月 (24.4×16.4)  
22冊目 明治44年7月 (24.9×17.6)  
23冊目 明治45年3月 (24.9×17.6)  
24冊目 大正2年1月 (24.9×17.6)  
25冊目 大正2年7月 (24.9×17.6)  
26冊目 大正3年2月 (24.9×17.6)  
27冊目 大正3年7月 (24.9×17.6)  
(4) 包紙1枚 (24.6×75.2)

●E251 『結婚』 [79CL00749]

- (1) 無帙1冊・刊本  
(2) 19.9×14.0  
(4)

●E252 『国史紀要』上中下 [79CL00733]

- (1) 1帙3冊・刊本  
(2) 22.3×15.2  
(4)

●E253 『紫菫歌集』 [79CL00748]

- (1) 1帙1冊・刊本  
(2) 19.0×12.6  
(4)

●E254 『支那哲学史引用語類』 [79CL00735]

- (1) 1帙1冊・刊本
- (2) 22.8×16.0
- (4)

●E256 『鎌倉大観』 [79CL00747]

- (1) 1帙1冊・刊本
- (2) 18.8×12.9
- (4)

●E257 『漢和中辞典』 [79CL00729]

- (1) 無帙1冊・刊本
- (2) 15.9×11.0
- (4)

●E258 『都のいぬみ』 [79CL00746]

- (1) 1帙1冊・刊本
- (2) 18.8×12.5
- (4) 紙片1枚 (24.2×44.2)

●E259 『山陵考略』 [79CL00741]

- (1) 1帙1冊・刊本
- (2) 21.8×14.7
- (4)

●E260 『日本文学史教科書』 [79CL00736]

- (1) 1帙1冊・刊本
- (2) 22.6×15.1
- (4)

●E261 『竹取物語考』 [79CL00693]

- (1) 1帙1冊・刊本
- (2) 23.2×15.9
- (4)

●E262 『摂州崇禅寺馬場敵討縁起』 [79CL00762]

- (1) 1帙1冊・刊本

(2) 23.0×15.6

(4)

●E263 『城の慈雲尊者』 [79CL00761]

(1) 1帙1冊・刊本

(2) 22.7×15.1

(4)

●E264 『居東集』 [79CL00740]

(1) 1帙1冊・刊本

(2) 26.1×15.3

(4)

●E265 『日本風土記』 [79CL00739]

(1) 1帙1冊・抄本

(2) 23.0×15.6

(4)

●E266 『国語学習便覧』 [79CL00737]

(1) 1帙2冊（発行年の異なるものが各1冊）・刊本

(2) 22.3×15.0

(4)

●E267 『普通術語辞彙』 [79CL00728]

(1) 無帙1冊・刊本

(2) 22.2×15.3

(4) 紙片1枚 (17.9×11.5)

●E268 『孟子集註』 [79CL00675]

(1) 1帙4冊・刊本

(2) 26.4×19.0

(4)

●E269 『論語集註』 [79CL00674]

(1) 1帙4冊・刊本

(2) 26.3×18.5

(4)

●E270 『書経集伝』 [79CL00677]

- (1) 1帙6冊・刊本
- (2) 26.3×18.7
- (4)

●E271 『詩経集註』 [79CL00676]

- (1) 1帙8冊・刊本
- (2) 26.3×18.5
- (4)

●E272 『古文孝経』 [79CL00669]

- (1) 1帙1冊・刊本
- (2) 22.1×14.7
- (4) 中井終子の昭和23年9月10日のメモ有り

●E273 『易』 [79CL00670]

- (1) 1帙1冊・刊本
- (2) 25.0×17.5
- (4)

●E274 『大学章句』 [79CL00672]

- (1) 1帙1冊・刊本
- (2) 26.5×18.8
- (4)

●E275 『中庸章句』 [79CL00673]

- (1) 1帙1冊・刊本
- (2) 26.5×18.9
- (4) 紙片1枚 (25.7×35.8)

●E277 『続近世先哲叢談』 [79CL00666]

- (1) 1帙2冊・刊本
- (2) 22.2×14.9
- (4)

●E278 『近世先哲叢談』 [79CL00665]

- (1) 1帙2冊・刊本

(2) 22.2×14.9

(4)

●E279/天生関係1/328 『居諸録 天楽楼置』 [79CL00572]

(1) 1帙2冊・抄本

(2)

「千八百八十一年八月一日権輿」21.7×14.5、「千八百八十一年十月一日権輿」25.3×18.0

(4)

●E280/天生関係2/329 『居諸録 天楽楼置』 [79CL00522]

(1) 1帙1冊・抄本

(2) 25.0×18.1

(4)

●E281 『天楽楼居諸録』 [79CL00523]

(1) 1帙1冊・抄本

(2) 27.5×19.0

(4) 「明治十七年二月一日権輿」の書き付け

●E282/天生関係3/330 『黄裳斎日記』 [79CL00515]

(1) 1帙11冊・抄本

(2) 25.0×16.7 (11冊目のみ28.0×19.9)

(4) 日記の期間は明治28年1月～明治33年1月

●E283/天生関係8/335 『鶴室記』(第一) [79CL00517]

(1) 1帙1冊・抄本

(2) 27.2×19.0

(4) 大正4年1月～7月21日まで

●E284/天生関係9(2)/336 『鶴室記』 [79CL00517]

(1) 1帙4冊・抄本

(2) 24.0×16.7

(3) 第三 (大正5年7月～12月)

第四 (大正6年1月～6月)

第五 (大正6年7月～12月)

第六 (大正7年1月～6月)

(4)

●E284/天生關係9/336 『鶴室記』 [79CL00517]

- (1) 1帙2冊・抄本
- (2) 24.3×16.9
- (3) 一卷（大正4年7月～12月）二卷（大正5年1月～6月）
- (4)

●E285/天生關係12/339 『吳江日録』 [79CL00518]

- (1) 1帙8冊・抄本
- (2) 24.8×17.5
- (3) 1冊目（大正10年9月～）  
2冊目（大正11年1月～）  
3冊目（大正11年7月～）  
4冊目（大正12年1月～）  
5冊目（大正12年7月～）  
6冊目（大正13年1月～）  
7冊目（大正13年7月～）  
8冊目（大正14年1月～）
- (4) 包紙1枚（25.0×72.2）

●E286/天生關係14/341 『桜陵記』 [79CL00520]

- (1) 1帙13冊・抄本
- (2) 25.3×17.5
- (3) 1冊目（大正15年7月～）  
2冊目（昭和2年1月～）  
3冊目（昭和2年7月～）  
4冊目（昭和3年1月～）  
5冊目（昭和3年7月～）  
6冊目（昭和4年1月～）  
7冊目（昭和4年7月～）  
8冊目（昭和5年1月～）  
9冊目（昭和5年7月～）  
10冊目（昭和6年1月～）  
11冊目（昭和6年7月～）  
12冊目（昭和7年1月～）  
13冊目（昭和7年7月～）
- (4) 包紙1枚（25.0×71.6）

●E287/天生関係10/337 『鶴室記』 [79CL00517]

- (1) 1帙5冊・抄本
- (2) 25.0×17.6
- (3) 第七 (大正7年7月～)  
第八 (大正8年1月～)  
第九 (大正8年7月～)  
第十 (大正9年1月～)  
第十一 (大正9年7月～)
- (4)

●E288/天生関係13/340 『棚中記』 [79CL00519]

- (1) 1帙3冊・抄本
- (2) 24.9×17.6
- (3) 1冊目 (大正14年4月1日～)  
2冊目 (大正14年7月1日～)  
3冊目 (大正15年1月1日～)
- (4) 包紙1枚 (25×72.3)

●E289/天生関係15/342 『桜谷記』 [79CL00521]

- (1) 1帙10冊・抄本
- (2) 25.0×17.5
- (3) 1冊目 (昭和7年10月～)  
2冊目 (昭和8年1月～)  
3冊目 (昭和8年7月～)  
4冊目 (昭和9年1月～)  
5冊目 (昭和9年7月～)  
6冊目 (昭和10年1月～)  
7冊目 (昭和10年7月～)  
8冊目 (昭和11年1月～)  
9冊目 (昭和11年7月～)  
10冊目 (昭和12年1月～)
- (4) 包紙1枚 (24.9×71.9)

●E290/天生関係16/343 『薜荔窩記』 [79CL00525]

- (1) 1帙4冊・抄本
- (2) 25～25.7×17.5～18

- (3) 第一 (昭和12年6月～)
- 第二 (昭和13年1月～)
- 第三 (昭和13年7月～)
- 第四 (昭和14年1月～)

(4)

●E291/天生関係17/344 『後水哉館記』 [79CL00524]

- (1) 1帙9冊・抄本
- (2) 23.2×16.6
- (3) 1冊目 (昭和14年4月～)
- 2冊目 (昭和14年7月～)
- 3冊目 (昭和15年1月～)
- 4冊目 (昭和15年7月～)
- 5冊目 (昭和16年1月～)
- 6冊目 (昭和16年7月～)
- 7冊目 (昭和17年1月～)
- 8冊目 (昭和17年7月～)
- 9冊目 (昭和18年1月～)

(4) 附箋多数有り

●E292/天生関係36/363 『鶴室雜纂』 [79CL00517]

- (1) 1帙1冊・抄本
- (2) 23.2×14.4

(4)

●E293/天生関係11/338 『鶴室雜記』 [79CL00517]

- (1) 1帙1冊・抄本
- (2) 25.5×17.7
- (4) 紙片1枚 (24×32.2)

●E294/天生関係35/362 『鶴室手録』 [79CL00517]

- (1) 1帙1冊・抄本
- (2) 25.2×17.2

(4)

●E295 『房総游乘』 [79CL00656]

- (1) 1帙1冊・刊本

(2) 22.7×15.0

(4)

●E296 『早春余筆』 [79CL00657]

(1) 1帙1冊・刊本

(2) 15.3×10.3

(4)

●E297(1) 『池田人物誌』上 [79CL00663]

(1) 無帙1冊・刊本

(2) 19.3×13.3

(4)

●E297(2) 『池田人物誌』下 [79CL00663]

(1) 無帙1冊・刊本

(2) 19.3×13.3

(4)

●E298 『稻束香山遺稿増追悼録』 [79CL00662]

(1) 1帙1冊・刊本

(2) 22.1×15.1

(4) 紙片1枚(「香山先生追悼会展観書画目録」18.1×47.3)

●E299 『毛詩品物図考』 [79CL00647]

(1) 1帙3冊・刊本

(2) 26.3×18.8

(4)

●E300 『先哲叢談』前後 [79CL00664]

(1) 1帙2冊・刊本

(2) 18.4×13.0

(4)

●E301 『世説新語補』 [79CL00681]

(1) 1帙10冊・刊本

(2) 26.4×18.0

(4)

- E302 『建官考』 [79CL00651]  
(1) 1帙1冊・抄本  
(2) 27.3×17.2  
(4)
- E304 『廟堂祭器図』 [79CL00650]  
(1) 1帙1冊・刊本  
(2) 26.0×18.0  
(4)
- E305 『作者不明能通事故』 [79CL00649]  
(1) 1帙1冊・抄本  
(2) 24.5×17.4  
(4)
- E306 『客中雜詩三十首』 [79CL00652]  
(1) 1帙1冊・抄本  
(2) 22.5×14.8  
(4)
- E307 『原文』 [79CL00648]  
(1) 1帙1冊・抄本  
(2) 21.0×13.4  
(4)
- E308 『雜抄』 [79CL00653]  
(1) 1帙1冊・抄本  
(2) 23.5×16.0  
(4)
- E309 『修辭通』 [79CL00654]  
(1) 1帙1冊・抄本  
(2) 25.0×17.0  
(4)
- E310 『和歌新題百首詩』 [79CL00554]

- (1) 1帙1冊・抄本
- (2) 23.8×16.0
- (4)

●E311/帖33/272 『資治精要』 [79CL00655]

- (1) 1帙1冊・抄本
- (2) 24.5×17.2
- (4)

●E312/帖34/273 『蕉園先生草仮名本』 [79CL00765]

- (1) 1帙1帖・折本(抄)
- (2) 33.1×7.4
- (4)

●E313/帖38/275 『左九羅帖』 [79CL00658]

- (1) 1帙1帖・折本(抄)
- (2) 28.7×17.2
- (4) 紙片3枚、印刷物1枚

●E315/帖35/274 『蕉園先生楷書手本』 [79CL00765]

- (1) 1帙1帖・折本(抄)
- (2) 18.0×6.1
- (4) 包紙1枚 (17.0×11.9)

●E316/帖25/269 『竹山先生祝枝山之筆ヲ学ブ』 [79CL00765]

- (1) 1帙1帖・折本(抄)
- (2) 32.5×13.1
- (4)

●E317/帖26/270 『唐詩七言』首 [79CL00765]

- (1) 1帙1帖・折本(抄)
- (2) 34.1×12.1
- (4)

●E317/帖26(2)/270 『唐詩七言』 [79CL00765]

- (1) 1帙1帖・折本(抄)
- (2) 34.2×12.2
- (4)

●E318/帖30/271 『履軒先生仮名手本』 [79CL00765]

- (1) 1帙1帖・折本(抄)
- (2) 28.9×13.2
- (4)

●E320/帖44/276 『道澄寺鐘銘』 [79CL00767]

- (1) 1帙1帖・折本
- (2) 32.7×18.7
- (4)

●E322 『続拾葉帖』 [79CL00766]

- (1) 1帙1帖・折本(影印)
- (2) 29.7×7.7
- (4) 紙片1枚(目次(27.7×74.1))

●E323 『弊帚統編 弊帚季編 髦言未定稿 弊帚旧稿拾遺  
履軒古韻 古詩詠書篇 後聖空議』 [79CL00785]

- (1) 1箱7冊・抄本
- (2) (3) 参照
- (3) 1…『草本残稿弊帚統編』24.5~25.2×16.6~17.7  
2…『草本残稿弊帚季編』24.4~25×16.6~17.5  
3…『髦言未定稿』23.3~25.3×16.8~17.7  
4…『弊帚旧稿拾遺』24.9×17.0  
5…『履軒古韻』25.0×17.2  
6…『古詩得所篇』24.8×17.6  
7…『後聖空議』24.4~25.3×16.7~17.4
- (4)

●E325 『もみち葉』 [79CL20806]

- (1) 1帙1冊・抄本
- (2) 24.5×17.2
- (4)

●E330 『履軒弊帚』 [79CL00784]

- (1) 1箱6冊・抄本
- (2) 1冊目24.6×15.9、その他24.8×16.2
- (4)

●E331/記録45/310 『往来文書 記録類モ在中』 [79CL00779]

- (1) 1帙
- (2) (4) 参照
- (4) 包紙2枚(15.9×16.4、29.8×43) 紙片(手紙類)26枚

●E333 『遊湖自導』『遊芳自導』『自導拾遺』 [79CL00791]

- (1) 1帙3冊・抄本
- (2) (3) 参照
- (3) 『遊湖自導』 11.3×16.5 『遊芳自導』 11.0×21.7 『自導拾遺』 11.0×21.8
- (4)

●E334 『竹山先生俗牘』 [79CL00786]

- (1) 1帙1冊・抄本
- (2) 15.2×20.1
- (4)

●E335/記録39/308 『竹山先生建碑書信』 [79CL00786]

- (1) 1帙1冊・抄本
- (2) 41.2×19.2
- (4) ほとんど中井七郎宛の書簡

●E336/掛け軸7/253 『菴庵先生和歌四枚』 [79CL00788]

- (1) 1帙4枚
- (2) (3) 参照
- (3) 半紙4枚 (28.0×19.9・26.1×19.1・26.2×19.0・16.1×19.0)  
厚紙1枚 (26.0×18.7)  
包紙1枚 (26.2×20.1)
- (4)

●E337 『竹山先生 国字牘遺稿 副本』 [79CL00786]

- (1) 1帙1冊・抄本
- (2) 25.0×18.2
- (4) 数人が書写、既に『国字牘』と比較した形跡有り

●E338 『竹山先生 箕陰消息 外数片』 [79CL00786]

- (1) 1帙1冊・抄本
- (2) 24.5×18.0

(4)

●E339 『竹山先生雜著合卷』 [79CL00786]

(1) 1帙1冊・抄本

(2) 23.8×18.4

(4) 「万葉仮音」「源語梯弁」「玉露叢」「人名録」「墓碑文」「自序進牋」等

●E340 『竹山先生雜集』 [79CL00736]

(1) 1帙1冊・抄本

(2) 27.8×20.7

(4) 「祠堂ノ議」「答服子安書」「元吉児墮誌」等

●E343 『龍野藩御館入文書 脇阪家借書音信』 [79CL00778]

(1) 1帙1冊・抄本

(2) 53.5×18.6

(4) 手紙類の束、ほとんど修二宛

●E344 『懷徳帖』 [79CL00778]

(1) 1帙1冊・抄本

(2) 18.5×9.0

(4)

●E345/記録5/303 『泉坊書名記』 [79CL00778]

(1) 1帙1冊・抄本

(2) 44.3×16.0

(4)

●E346/記録47/312 『逸史献上書類一束』 [79CL00778]

(1) 1帙1冊・抄本

(2) 41.8×18.6

(4)

●E347/記録59/315 『懷徳堂再興記念式収入支出扣』 [79CL00778]

(1) 1帙1冊・抄本

(2) 34.4×12.1

(4)

- E348 『華胥国物可当理』 [79CL00739]  
(1) 1帙1冊・抄本  
(2) 28.4×20.4  
(4)
- E349/天生関係66/379 『哀弾十八拍』 [79CL20798]  
(1) 1帙1冊・抄本  
(2) 25.0×17.7  
(4) 紙片1枚 (25.0×32.6)
- E350/天生関係55/369 『成文集草本』 [79CL20799]  
(1) 1帙1冊・抄本  
(2) 24.0×16.0  
(4)
- E351/天生関係56/370 『天生雜稿』 [79CL20802/803]  
(1) 1帙2冊・抄本  
(2) 23.2×17.1(79CL20802) 23.2×17.4(79CL20803)  
(4)
- E352/天生関係73/383 『尼港の花』上下 [79CL20801]  
(1) 1帙2冊・抄本  
(2) 24.2~24.4×16.6  
(4) 紙片8枚を束ねたもの1冊有り (『尼港の花』27.3×19.9)
- E353/天生関係53/367 『乱草随録』一、二 [79CL20800]  
(1) 1帙2冊・抄本  
(2) 24.4×15.7  
(4)
- E357/マクリ43/292 『双鉤』 [79CL20804]  
(1) 1帙1冊・双鉤  
(2) 32.3×51.7  
(4)
- E368/記録46/311 『侯家使君贈答音信書文』 [79CL00777]  
(1) 1帙  
(2) (3) 参照

(3) 包紙1枚 (39.5×52.8)、更にその包み紙の中に以下のものあり。

「銀式枚」と書かれた包み紙。その中に「中井善太殿」と書かれた包み紙。その中に紙片5枚。

手紙類を束ねたもの3つ(善太宛をまとめたもの(23通)、善太宛をまとめたもの(14通)、七郎宛(16通)と善太(1通))

(4)

●E369 『碩果先生詩稿』一～四 [79CL00790]

(1) 1帙4冊・抄本

(2) 一(40.4×19.4) 二(36.3×26.1) 三(33.7×20.2) 四(33.2×25.6)

(4)

●E370 『碩果先生詩文集』一、二 [79CL00790]

(1) 1帙2冊・抄本

(2) 一(46.0×27.0)、二(46.7×34.4)

(4) 手紙類等の様々なものを集めてある。

●E371 『碩果先生文集』一、二 [79CL00790]

(1) 1帙2冊・抄本

(2) 一(24.5×18.2) 二(27.7×20.5)

(4)

●E372/記録41/309 『五井家畧系 蘭洲先生遺稿』 [79CL00750]

(1) 1帙1冊・抄本

(2) 28.1×20.5

(4) 包紙1枚 (27.3×39.5) 紙片2枚 (手紙 (24.8×100) 家譜 (26.5×37.4))

●E373/記録51/313 『逢原出版書状』 [79CL20797]

(1) 1帙

(2) (3) 参照

(3) 手紙類 (木菟麻呂宛15通)

『周易逢原』見積書 (1枚)

出版届け (大正15年のもの2枚・昭和2年のもの1枚)

『周易逢原』の附録草稿 (抄本1冊17葉)

紙片12枚 (印刷物 (『周易逢原』や『七経逢原』) その他紙片3枚)

(4)

●E376/天生関係34/361 [79CL00526]

『黄裳壬午稿 鶴室楚言成文集 割雞詩集国詩国文 合載』

- (1) 1帙1冊・抄本
- (2) 23.2×14.8
- (4)

●E377 『東藻会彙』 [79CL00763]

- (1) 1帙1冊・刊本
- (2) 15.7×11.3
- (4)

●E378 『西岡集』 [79CL00557]

- (1) 1帙1冊・抄本
- (2) 25.6×18.2
- (4)

●E379/天生関係54/368 『嘉語雜纂』 [79CL00528]

- (1) 1帙1冊・抄本
- (2) 23.0×15.1
- (4)

●E? (不明) 『不問語』 [79CL00633]

- (1) 1帙1冊・刊本
- (2) 23.3×15.9
- (4)

●E? (不明) 『喩叢』 [79CL00631]

- (1) 無帙1冊・抄本
- (2) 23.4×16.8
- (4)

---

## 五十音索引

### ■あ行

『哀弾十八拍』 .....	E349
『赤穂四十七義士碑沢文』 .....	E238
『赤染衛門家集抄』 .....	E69

『朝きよめのうた 千語雑吟并朝きよめのうた』	E114
『足利学校遺蹟考』	E242
『池田人物誌』	E297(1)(2)
『逸史』	E95(1)(2)
『逸史献上書類一束』	E346
『逸史自序進牋』	E92/E94
『稲垣子華孝状』	E154
『稲東香山遺稿増追悼録』	E298
『易』	E273
『炎窓代睡』	E179
『桜谷記』	E289
『往来文書 記録類モ在中』	E331
『桜陵記』	E286
『大鏡註釈』	E224
『大鏡註釈総目録』	E224
『大阪市民博物館報第8号贈位郷賢事績展覧会記念誌』	E241
『太田垣蓮月』	E72
『小倉日記』	E124
『小野小町歌集』	E68
『女諸通用文章』	E84
『女諸礼綾錦』	E84
『女童子訓翁草』	E244

## ■か行

『譜韻珊瑚』	E160
『譜韻珊瑚』	E158
『槐記の茶料理』	E2206
『懷徳』	E202(1)(2)
『懷徳帖』	E344
『懷徳堂紀』	E128
『懷徳堂記録拾遺』	E128
『懷徳堂再興記念式収入支出扣』	E347
『懷徳堂纂録』	E128
『懷徳堂諸種報告十種』	E208

〔内訳〕 『懷徳堂旧記』

『懷徳堂水哉館遺書遺物出品目録』

『財団法人懷徳堂記念会趣旨』

『懷徳堂記念会会務報告』	
『懷徳堂要覧』	
『荳菴先生貽範家君行状』	
『荳菴先生遺稿』	
『懷徳堂水哉館遺書遺品寄進目録』	
『懷徳堂水哉館遺書遺物目録』	
『柿本人麿歌集』	E89
『客中雜詩三十首』	E306
『楽譜』	E103
『神楽催馬楽通解』	E223
『嘉語雜纂』	E379
『華胥国物語』	E348/E216
『面筌』	E79
『かてもの集』	E206
『歌道人物志』	E57
『河図洛書弁』	E99
『画本千字文』	E87
『鎌倉大観』	E256
『荳野家と室谷家』	E249
『荳野三平』	E246
『荳野三平重宝』	E247
『荳野三平とその一族の非諧』	E248
『家礼図』	E232
『閑距余筆』	E100
『束稽』	E110
『冠辞考』	E221
『官職通解』	E63
『漢土諸家人物誌』	E59
『親瀾先生詩稿』	E214
『簡諒篇』	E185
『漢和中辞典』	E257
『仰止録』	E121
『居踏録 天楽楼置』	E279/E280
『仰止録』	E122
『居東集』	E264
『近世教育史』	E222
『近世先哲叢談』	E278

『經界圖』	E196
『經義問答』	E172
『經史摘語』	E168
『月溪句集』	E70
『結婚』	E251
『月明』	E217
『言海』	E231
『建官考』	E302
『源語梯弁』	E207
『原文』	E307
『五井家畧系 蘭洲先生遺稿』	E372
『広益秘事大全』	E80
『侯家使君贈答音信書文』	E368
『皇国二千六百年史』	E239
『黄裳甲戌稿 癸酉稿 丙子稿 丁丑稿 戊寅稿 己卯稿 庚辰稿 辛巳稿』	E113
『黄裳齋日記』	E282
『黄裳壬午稿 鷗室楚言成文集 割雞詩集国詩国文 合載』	E376
『後水哉館記』	E291
『後聖空齋』	E141
『国楽式』	E98
『国語学習便覧』	E266
『国語定本』	E200
『国史紀要』	E252
『呉江日録』	E285
『故事成語考』	E169
『古文孝経』	E272
『古文真宝』	E218
『古文雕題』	E180

## ■さ行

『西上記』	E106
『催馬楽』	E227
『作者不明能通事故』	E305
『作文真訣 作文初門』	E191
『左九羅帖』	E313
『雜抄』	E308
『雜字類編』	E74

『雜草集錄』	.....	E155
『山陵考略』	.....	E259
『字音仮字用格』	.....	E93
『爾雅演』	.....	E209
『志可らみ』	.....	E101
『史記雕題序』	.....	E182
『詩經集註』	.....	E271
『紫莖歌集』	.....	E253
『時雨亭集』	.....	E123
『尼港の花』	.....	E352
『資治精要』	.....	E311
『詩斷』	.....	E133
『質疑篇瑣語合刻』	.....	E176
『自導拾遺』	.....	E333
『支那史要附圖』	.....	E237
『支那哲学史引用語類』	.....	E254
『思風和歌集』	.....	E233
『社會私讖』	.....	E111
『整庵先生和歌四枚』	.....	E336
『周易卦變考』	.....	E186
『周易逢原』	.....	E137/E170/E173
『重建懷徳堂意見』	.....	E115
『重建水哉館意見』	.....	E119
『修辭通』	.....	E309
『秋霧記』	.....	E250
『述龍篇』	.....	E187
『春秋左伝雕題略』	.....	E165
『蕉園先生楷書手本』	.....	E315
『蕉園先生草仮名本』	.....	E312
『小学日本歴史』	.....	E236
『鷗室記』	.....	E283/E284/E287
『鷗室雜記』	.....	E293
『鷗室雜纂』	.....	E292
『鷗室手録』	.....	E294
『尚書雕題附言』	.....	E181
『書学大概執筆』	.....	E71
『書經集伝』	.....	E270

『職原抄』	E66
『詩律兆』	E91
『城の慈雲尊者』	E263
『新刊校正用字格』	E167
『新語辞典』	E230
『津間』	E164
『水哉子』	E125/E140
『住吉物語通釈』	E75
『西岡集』	E378
『勢語通』	E201
『姓氏断』	E194
『成文集草本』	E350
『碩果先生遺稿』	E215
『碩果先生詩稿』	E369
『碩果先生詩文集』	E370
『碩果先生文集』	E371
『昔昔春秋』	E189
『絶海国師小伝』	E243
『絶句逢原』	E183
『摂州崇禅寺馬場敵討縁起』	E262
『世説新語補』	E301
『千字文』	E213
『箋註十八史略校本』	E229 (1) (2)
『先哲叢談』	E300
『泉坊書名記』	E345
『双鉤』	E357
『葬祭式』	E86
『葬祭私説』	E190
『早春余筆』	E296
『草書淵海』	E76
『曹大家女誡』	E83
『贈答百人一首』	E67
『草茅危言』	E96/E97
『続近世先哲叢談』	E277
『続拾葉帖』	E322
『属事連珠』	E145
『楚辞』	E203

■た行

『大学断』	E112
『大学雜議』	E135
『大学章句』	E274
『太史公助字法』	E60
『大乘佛教百話』	E235
『竹取物語考』	E261
『龍野藩御館入文書 脇阪家借書音信』	E343
『竹山先生建碑書信』	E335
『竹山先生国字牘』	E159/E201
『竹山先生 国字牘遺稿 副本』	E337
『竹山先生語録』	E129
『竹山先生雜集』	E340
『竹山先生雜著合卷』	E339
『竹山先生祝枝山之筆ヲ学ブ』	E316
『竹山先生俗牘』	E334
『竹山先生 箕陰消息 外数片』	E338
『中興鑑言』	E65
『中古歌物語集』	E228
『中庸章句』	E248/E275
『中庸断』	E104
『中庸逢原』	E135/E136
『千代茂登草』	E90
『枕上雜題』	E142
『雕蟲後篇 後一宵十賦』	E162
『ちるもみちはの記』	E150
『通語』	E134/E152
『訂正増補枕草子春曙抄』	E82
『箕陰集』	E163/E201
『天楽楼居諸録』	E281
『伝疑小史』	E151/E153
『天合四教儀講義』	E234
『天生雜稿』	E351
『典讀接』	E174/E176
『天民遺言』	E126/E216
『東涯先生遺稿』	E211

『唐詩七言』	.....	E317
『東征稿』	.....	E108
『東藻会彙』	.....	E377
『唐宋八大家文説本』	.....	E199
『道澄寺鐘銘』	.....	E320
『説易私説』	.....	E192
『説易図例』	.....	E188
『不問語』	.....	E? (不明)

## ■な行

『中井木菟麻呂懷徳堂関係資料(懷徳堂再建記録他)』	.....	E146
『中井木菟麻呂キリスト教関係草稿類』	.....	E149
『並河天民事略』	.....	E117
『西岡孝子儀兵衛行状聞書』	.....	E245
『日本の菓子』	.....	E206
『日本風土記』	.....	E265
『日本文学史教科書』	.....	E260

## ■は行

『鸚鵡教授譜』	.....	E102
『鸚鵡譜』	.....	E131
『百首贅々』	.....	E210
『廟堂祭器図』	.....	E304
『ひらめき』	.....	E81
『楓帷の独かたり』	.....	E130
『普通術語辞彙』	.....	E267
『平家物語講義』	.....	E58
『弊帚統編 弊帚季編 髦言未定稿 弊帚旧稿拾遺 履軒古韻 古詩説書篇 後聖空譏』	.....	E323
〔内訳〕 1…『草本残稿弊帚統編』		
2…『草本残稿弊帚季編』		
3…『髦言未定稿』		
4…『弊帚旧稿拾遺』		
5…『履軒古韻』		
6…『古詩得所篇』		
7…『後聖空譏』		
『平治物語講義』	.....	E64

『蒨菘窩記』	.....	E290
『包結記』	.....	E85
『逢原出版書状』	.....	E373
『鳳笙譜』	.....	E127
『房総游乘』	.....	E295
『朔中記』	.....	E288
『蓬萊』	.....	E132
『保元物語講義』	.....	E62
『細川侯爵家の祖先忠興夫人の信仰美談』	.....	E240
『凡兆句集』	.....	E206

#### ■ま行

『増鏡詳解』	.....	E77
『都のいぬゐ』	.....	E258
『紫式部』	.....	E733
『孟子集註』	.....	E268
『毛詩品物図考』	.....	E299
『孟子逢原』	.....	E161
『蒙養編』	.....	E212
『もみち葉』	.....	E325
『文選字彙』	.....	E61

#### ■や行

『大和本草諸品図』	.....	E88
『大和巡』	.....	E220
『遊湖自導』	.....	E333
『遊芳自導』	.....	E333
『遊芳山記』	.....	E105
『袖園小話』	.....	E205
『袖園先生寿詞一束』	.....	E204
『喰噐』	.....	E? (不明)
『吉野拾遺』	.....	E225

#### ■ら行

『礼記集説』	.....	E197(1)(2)
『洛訥奚囊』	.....	E157
『洛訥五子遺集』	.....	E118

『蘭洲茗話』	.....	E201
『乱草随録』	.....	E353
『履軒古韻』	.....	E143/E144
『履軒古風』	.....	E138/E147
『履軒先生遺稿雜集』	.....	E198
〔内訳〕		
1…『履軒先生故紙稿拾』		
2…『袴袷弁』		
3…『履軒先生遺稿草本』		
4…『履軒随筆集』		
5…『履軒先生遺稿雜集』		
6…『履軒外集』		
7…『月可録』		
8…『葵』		
9…『葵』		
10…『復讐譏』		
11…『履軒論文集附明経道点』		
12…『東西周弁』		
13…『深衣図解』		
14…『越俎載筆』		
15…『履軒先生編魯年表』		
16…『刀弁』		
17…『旅の無かしかたり』		
18…『古都多飛』		
19…『履軒先生編古歌評釈』		
『履軒先生仮名手本』	.....	E318
『履軒弊帯』	.....	E330
『履軒先生編 語句出典』	.....	E156
『履軒鬚言』	.....	E139
『騶囊 腦碧囊』	.....	E195
『烈士喜劍碑訳文』	.....	E238
『列女百人一首』	.....	E78
『朗詠辭』	.....	E226
『老子雕題』	.....	E178
『論語』	.....	E184
『論語集註』	.....	E269
『論語逢原』	.....	E171

■わ行

『和歌新題百首詩』 ..... E107/E310

『和漢朗詠集』 ..... E219

『和爾雅』 ..... E166

(本研究科博士後期課程)